

令和元年度 第6回 高松圏域自立支援協議会 相談支援部会 議事録

日 時：令和元年10月17日（木）9：30～12：00

場 所：かがわ総合リハビリテーションセンター2F 研修室

出席者：

三木町健康福祉課、障害者生活支援センターたかまつ、地域生活支援センターこだま、障害者生活支援センターあい、障害者地域生活支援センターほっと、障害者相談支援センターりゅううん、地域活動支援センタークリマ、支援センターこがも、相談支援事業所ライブサポートセンター、あじの里地域生活支援センター、障害者相談支援センターつなぐ、生活支援センターサンサン、発達支援相談事業所まつばら、相談支援事業所ウルカ、相談支援事業所おりがみ、相談支援センターたまも、相談支援事業所夢、高松市社会福祉協議会障がい者相談支援センター、相談支援事業所ウェルネスサポート、相談支援事業所 We、障害者相談支援事業所かつが、高松市障害福祉課、特定非営利活動法人自立ケアシステム香川、相談支援事業所きやら、高松市障がい者基幹相談支援センター中核拠点（25 機関）

議 題

1、情報提供・周知

（1）地域生活支援拠点検討部会からの報告

- ①計画相談終了時の確認事項について説明がありました。
- ②過去の緊急対応の実際について対応事業所からの事例報告があり、対応について不明点を質疑応答しました。

2. 計画相談の受け入れ状況について確認しました。

3. 地域の課題等の情報共有・共有

・身体障害者リハビリテーション研究集会 2019in 香川

「障害者の自立と社会生活を支える支援の在り方を考える～自立訓練（機能訓練）事業のこれから～」

- ・発達障害凸凹を活かそう！～弱みを誰にも負けない強みに変えるために～
- ・令和元年度かがわ総合リハビリテーション福祉センター文化事業の紹介がありました。

4. GSV

グループごとで、委託の事業所がファシリテーターとなり進めました。

- ①検討してほしいケースがある場合はそれを、ない場合は、それぞれが業務の中で悩んでいるケースや、困っているケースについて情報共有をしました。

- ②上半期の振り返りを行い、下半期に取り組みたいことを検討しました。

部会に参加することで、情報を得ることができる。

少人数での事例検討は事例を伝えやすい。

地域の現状が次々に出てきて協議会につながってほしい。

他の部会の状況も聞きたい。

困難ケースを相談できる場になっている。

部会に参加すると他事業所との関係づくりができる。連絡もしやすい。

エリア内の事業所との連携を今後していきたい。

事例検討をしていきたい。

等の意見が出ました。